

日中友好青島柔道館開設調印式

2006年11月11日(土) 15:30~

第6回 中国青島国際柔道大会の開催中、外務省「草の根支援」で、日中友好青島柔道場の開設に向け、外務省と青島市体育協会の間で調印式が行なわれました。



出席者中国側

青島市人民政府副市長	減 愛民
中国柔道協会副会長	宋 兆民
青島市柔道協会会長	程 友新
山東省体育局副会長	劉 明
青島市体育局長	周 鵬舉
青島市柔道協会常務会長	馬 元培
青島市柔道協会事務局長	徐 殿平
青島市柔道協会通訳	時 峰



出席者日本側

在中国日本大使館公使	井出 敬二
東海大学体育学部教授	山下 泰裕
国際武道大学学長	成沢 三雄
国際武道大学教授	林 伯原
青島市日本人会会長	大谷 吉治
青島市日本人会副会長	北野 重時

中国青島 外務省草の根無償による柔道場改修予定地を視察しました。
 青島の西部に位置するスポーツ施設の中にあり、大変恵まれた環境の中
 にありました。回りには小学校、中学校もたくさんあり、子どもたちの交流
 もできそうです。
 2006年11月10日(金) 14:00～



素晴らしいスポーツ環境の中にある体育館



ここを改装し畳をひきます



入口



青島体育協会副会長 彭一念が案内してくれました



体育館



セミナー室に行く階段



セミナー室 (日本文化の交流もできます)



外観



上から見たところ 400平米あります

中国青島日本人会講演会

2006年11月9日(木)16:00~18:00

クラウンホテルにて



演 題：『中国と柔道を通じた交流』

出席者：青島日本人会会員50名

青島海洋大学日本語学科生徒 約50名

中国青島に外務省の『草の根無償』の援助を受けて市内に柔道場の建設申請が受理され、その調印式が青島国際柔道大会の際に行われることになった。今回の講演会は青島日本人会の方々からの要望にお答えすることで開催された。

講演は今日までの山下の柔道を通じた国際交流活動のことから始まり、どうして青島に柔道場を建設するにいたったか、その理由と経緯の説明があった。

来年の秋には柔道場が開設されるが、それからがスタートであり、日本人会の方々のご理解と、ご協力なしではこの柔道場の運営が難しい旨、参加者の理解を募った。

海洋大学日本語学科の学生から、流暢な日本語でいくつか質問があり、山下は丁寧にかつ興味深く答えていた。



朝日新聞掲載記事

感じ

高橋は前半部分、右CK
の味方が強力で、試合
に勝てない、頭を押し込
んだ。後半は自分自身で

「高橋は前半部分、右CK
の味方が強力で、試合
に勝てない、頭を押し込
んだ。後半は自分自身で

「高橋は前半部分、右CK
の味方が強力で、試合
に勝てない、頭を押し込
んだ。後半は自分自身で

「高橋は前半部分、右CK
の味方が強力で、試合
に勝てない、頭を押し込
んだ。後半は自分自身で

鈴木は無捕点、サツカ
のセーブ、カマヤが
決勝で最大の所業を
ドスターは8日、スピン
トシでマツダの投手
で勝った。先発出場した
本は得点に絡めず、後
分を交代した。(其四)

400平方メートル柔道場 中国・青島に贈る

日本が費用、来春完成

日本が費用、来春完成
柔道場は、日本の外務省の
援助で、400平方メートルの
規模で建設されることにな
った。11日、現地も訪問
がある。

「日本国費」、全北現代
がアルカラム(シ
リヤ)により、敗れた
の、2-0で勝った本
での第一試合の勝利。
で初勝利した。韓国
ニースの敗れた。全北
は13日に日本で開か
のランダムにアジア代
して出場する。

用量を数倍、来春に完成
する予定だ。

「一回の子も」が、精
に柔道をして、日本の文
化を知り、施設を存する
に感謝して、この件を
取り持った山下泰裕・国
際柔道連盟理事は話して
いる。北京五輪を前に交
好ムード作りに二役買
いをする。

★シヤマホフが連勝、女
子テニスの全米オープン
で世界チャンピオン位
人によるツアー。過去
日は8日、マシリード
組に分かれた。次リ
行い、8日の全米オープン
を相手がマリヤ・シヤ
ワ(ロシア)がナム・ク
イシニケリス(スルギー
に、4-6、6-4でスト
ート勝ちした。優勝した。
(A.P.共同)



(村上研徳)